

住民参加

カテゴリー	記載内容
シビックプライド	富士見町民としてのプライド
シビックプライド	文化、プライド、自信
シビックプライド	住民・事業者全ての人が富士見町ライフをどう楽しみ続けられるか
健康寿命	食の見直し 正しい知識、病院に行かない、目指せ夕張
健康寿命	心身ともに健康で100歳まで自立
健康寿命	介護予防
健康寿命	暮らしやすさ 働ける高齢者が働くことができる場
健康寿命	健康でいること
健康寿命	温泉による健康推進（町民、移住者に向けて）
集落の自治	集落の合併推進
集落の自治	地区行事の共催、連携
集落の自治	区の集まりに男性・女性も同じ立場で参加できるとよい
集落の自治	道水路法面の管理を地元で実施
集落の自治	各区でできることは、できるだけ区に任せるとも
集落の自治	町と区の仕事の明確化 区のための補助金 何のため
集落の自治	区集落でできることは集落で出払い
集落の自治	無理しない範囲でのグリーンデイの拡大
住民参加	中学生、高校生の意思を行政の中心に据える
住民参加	学生向け住民懇
住民参加	住民が議会を傍聴
住民参加	プロジェクトごとに住民の参加を促す
住民参加	住民の声を聞く機会を増やすことで、選択と投資についてその都度提案してもらう
住民参加	行政が住民目線まで下りてくる。そして、住民は行政に関心を持つ
住民参加	専門性のある出払い応援隊への参加
住民参加	積極的に公共作業に参加すること
住民参加	町づくり、地域づくりについて学ぶこと
住民参加	住民同士の助け合いを仕組み化 便利屋つる
住民参加	できることは自分でやる 身の回り、除雪、草刈
住民参加	高齢者等へのサービスについて地域の支え合いにより町の支出を減らす
住民参加	従来の「あたりまえ」から脱却⇒自立性、共助を中心としてやれることやる
住民参加	「足る」を「知る」
住民参加	地域ボランティアの活動を提案
住民参加	町政に関して住民の理解と関心を持つ
住民参加	本業で圧倒的成果を出す
住民参加, 健康寿命	中高齢者のボランティアでの活用
住民参加, 健康寿命	高齢者支援 便利屋
住民参加, 健康寿命	高齢者も元気に社会参加を頑張る それにより地域の活気と存続、出払いにつなげる

事業見直し

カテゴリー	記載内容
コンパクトシティ	コンパクトシティ化、中心地で暮らす
パノラマ	パノラマの自主自立
パノラマ	パノラマ支援の見直し
議会	町議員定数の削減
議会	町議会の人数減
議会	開かれた議会 一般質問を多くの町民が聞く仕組みづくりを
広域	茅野・富士見・原・北杜 4市町村連携
広域	3市町村合併
広域	6市町村合併
広域	他市町村との情報共有 茅野市でやっていて富士見町でやっていないもの
広域	自行政、他行政の効果と分析
広域	安全確認後にライフライン（下水）統合
広域	同様な地域を参考にし、機会を作る
広域	他市町村との情報共有 クマ地図等
広域	近隣市町村の動きを注視し情報収集を
事業棚卸	施設だけでなく教育の見直しも！
事業棚卸	敬老事業等、実情に合った実施、年齢の見直し等
事業棚卸	高齢者への温泉利用券やお祝い金の配布
事業棚卸	事業の効果の検証
事業棚卸	自身のサイズ（収入）に応じたダウンサイズが必要
事業棚卸	全事業の棚卸と公開、住民査定の実施
事業棚卸	経費の見直し 使わないともらえないではなく、いかに低予算におさえられるか
事業棚卸	町民振興券のようなムダな事業はやらない
事業棚卸	支出減 町役場で見直しを考えていただけたら
事業棚卸	収入減に応じた対応 シミュレーションに対応
事業棚卸	中学校校舎の塗りかえ、必要でしたか？生徒達からもまだきれいなのにナゼ？
事業棚卸	地域計画づくり...ムダにしない
事業棚卸	事業の見直し 福祉の補助面
事業棚卸	公共事業の選択と見直しが必要
事業棚卸	成人式の入浴券いらない
事業棚卸	新規公共事業本当に必要か？
事業棚卸	収納システム（住民税）の変更
事業棚卸	無駄な町長選、町議選を止める
職員意識改革	役場職員⇒コストを理由にしない、⇒住民と共につくる
職員意識改革	町職員の意識改革
補助金	補助金類の見直し（*文字通り見直し）大数
補助金	補助金見直し
補助金	「稼ぐ力」をつける
補助金	補助金見直し（各種団体含む）
補助金	補助費の見直し
補助金	補助金の仕分け・整理 本当に必要か、変更できないか
補助金	補助金見直し 新設含めスリム化
補助金	補助金の選択と集中
補助金	各種補助金の見直し、再検討
補助金	補助金の見直し、仕分け作業
補助金	補助金の仕分け作業を住民が関心をもって意見する
補助金	補助事業のうち、繰越金が多い補助事業の見直し、補助金カット
補助金	補助金を一から見直す
補助金	住民による事業見直し（特に補助金）
補助金	補助金の評価（モニタリング）
補助金	補助事業者に対する収支報告の実施（見直し）
補助金	補助金を行政の人の意見で減らしてほしい
補助金	補助金見直し
補助金	補助金の必要性、優先性を検討
補助金	町の外郭団体への補助金（飲食費部分のカット）
補助金	補助金見直し
補助金	補助をリターンと助ける分類
補助金	区への補助費の削減
補助金	補助金が全て打ち切られる前提でシミュレーションする
補助金	建設係での町単補助事業の補助金が2地区合同の場合、単一事業で行い、2地区補助は不要ではないか。

生産性向上

カテゴリー	記載内容
DX	DX推進
DX	役場の作業効率化 DX等 データの共有（フォーマット）
DX	町民のAI使用UP
DX	DX化 AI活用
DX	AI活用 ナレッジを留めてとりだしやすく
DX	広報物が多いため、ペーパーレスを推進
DX	DX推進、デジタル化を進める
DX	DX推進により個人業務を減らす
DX	Ai活用
DX	行政のデジタル化
DX	行政事務の切り替え時に、取り残される町民がないように
DX	チャットボット
DX	広報 議会だより 印刷物等 デジタルのみで
DX	ムダな配送（ダブリ等）の郵送返信を少なくする
DX	文書郵送やめる
DX	住民サイドでもDX活用、メールの活用、ペーパーレスへの協力
DX	DX オンライン手続の使用
DX	業務にAIを活用する
DX	事務処理のDX化
DX	ふじみ防災ナビの活用
DX	自治体職員の負担減（DX化など）まちづくりに注力
DX	町職員の人件費—行政サービスの簡略化 もっとシンプルに。なんでも職員にアドバイスを受けて行政サービスを受けなくても、住民系の窓口や年金手続きは自分のできるようにシステム化する
DX	集落運営の効率化（DX、ツール共有などで）
DX	区長業務のデジタル化
業務委託	行政で出来ることは、アウトソーシングではなく、自分でできるように努力すること
業務委託	水道事業を業務委託する
効率化	電報メッセージに変えては？
効率化	無駄な会議がある（紙の配布で済むものも多い）
効率化	役場業務の可視化とタスクシフト、業務の効率化（3人でやってるけど2人でできるのでは）
人材	専門職員外注化（補助金アリ）
人材	集落支援員増員
人材	技術職員を増やす
人材	異動が多いことによるロスがある 専門の知識を持つ人をしっかり残して
人材	「ヒト」を資源にする 魅力的な人いっぱいいる
人材	防災士資格取得時の受講費支給の見直し（資格を取得しても有効活用していない人が多い）
人材	森のオフィスの人材活用
人材	職員の研修の継続
人材	行政サービスの人材確保（子ども支援など）
人材	人材リスキリング
人材	役場で専門職員を増やしていく
人材	人材バンクリスト化
組織横断	分散している部門の均等化 例、教育委員会・社会福祉協議会などを町役場内へ
組織横断	行政横断視点
組織横断	産官民協力の教育、福祉、農業の横断的、縦断的プロジェクト
組織横断	横の連携
働き方改革	町職員の生産性向上⇒副業
働き方改革	働き方の提案
民間意識	民間ノウハウを活用した事務の効率化
民間意識	民間企業の仕事のプロセスを知る
民間意識	一般企業へ半年出向等で効率化を学ぶ
民間意識	民間出身の職員の意見を採用
民間意識	町職員の研修 一般企業への定期就労を行う

公共施設見直し

カテゴリー	記載内容
橋	中学校橋 残念だが断念
橋	あまり使わない橋なくす
橋	立沢大橋（道）を県道化
橋	橋の数を減らす
橋, 住民意識	がまん 不便をがまん 橋がなければ遠回り等
公共施設棚卸	箱物を減らす
公共施設棚卸	箱が多い！
公共施設棚卸	費用対効果の観点
公共施設棚卸	残す場所と残さない場所の見極め
公共施設棚卸	箱物を検討する。今ある施設を利用して
公共施設棚卸	箱物の選択 昔のニーズで作ってあるので、利用者が少ないものがあるのではないかと維持に金がかかる
公共施設棚卸	公共施設の利用状況の確認と維持の検討
公共施設棚卸	どこにいくらかかるか⇒話し合い
公共施設棚卸	選択と集中 本当に求められるものにお金を使う
公共施設棚卸	人口にあった施設にする
公共施設棚卸	町役場の分散
公共施設棚卸	AIAIの移設
公共施設棚卸	集落設備の活用 公民館、グラウンド、共有林
公共施設棚卸	修理できるところは職員で修理する
公共施設棚卸	町民センターの改修
住民意識	身の丈を知る
住民意識	公共施設改修を住民で出来る所は分担する
住民意識	(公共施設統廃合に対しての) 自治会での考え方
住民意識	(公共施設統廃合に対して) 各区個人が我慢できるか
町有地/施設売却・民営化	町有資産の公開と販売or維持の必要性について意見を取る
町有地/施設売却・民営化	公共施設の棚卸 施設管理制度
町有地/施設売却・民営化	使われていない(古い)公共施設の有効化 再利用 →住宅
町有地/施設売却・民営化	町有地の売却 移住者向けに
町有地/施設売却・民営化	南中の空いている教室を活用させてもらう。借り主の企業さんとの合同企画等。南中保存の為の活動。
町有地/施設売却・民営化	宿泊施設 町営住宅
町有地/施設売却・民営化	ふらっとなどを有効活用(大人も使えるようにフリーカフェ)
町有地/施設売却・民営化	町有地の有効活用 分水の森一部分
町有地/施設売却・民営化	町有地の売却
町有地/施設売却・民営化	廃校を民間に活用してもらう(イベント、展示会など)
町有地/施設売却・民営化	ドローンの実験地(木のスケート場)
町有地/施設売却・民営化	公共施設の民営化
町有地/施設売却・民営化	民間委託の推進
町有地/施設売却・民営化	図書館 民間への売却
町有地/施設売却・民営化	公共施設の民間委託 特にスポーツ関連
統廃合・複合化	公共施設統廃合
統廃合・複合化	公共施設の縮小
統廃合・複合化	公共施設の棚卸し(保小一元化)
統廃合・複合化	学校を減らす 少人数クラスは風通し悪くいじめも多い くまも出るのでスクールバスがよい 近くの学校に徒歩通学は危険
統廃合・複合化	保育園の統合の可能性はある? 中学校が1つになり、小学校の統合の話がある今、出生数が少ない今、統合はすべき?

公共施設見直し

カテゴリー	記載内容
統廃合・複合化	小学校を減らす 一般と先進的な2校
統廃合・複合化	学校の数
統廃合・複合化	学校の統合か3校残すか町民と十分な話し合いを
統廃合・複合化	施設数を少なくする議論は不毛。夢のある教育を実現する、一校を実現するべき
統廃合・複合化	小中高の一連化 高校を農業科専門にする
統廃合・複合化	小学校はやはり統合しかないように感じる 小さすぎることのデメリットが大きい 小さい学校的機能は民間に任せてはどうか
統廃合・複合化	公共の幼・小・中一貫校（特色のある） 公立のうち一校を
統廃合・複合化	小学校の統合
統廃合・複合化	小学校、保育園の統合
統廃合・複合化	多目的の公共施設を増やす
統廃合・複合化	複合施設の利用
利用料・利用促進	町民パスポート 公共施設を利用できる 商業施設での割引等のメリット
利用料・利用促進	町の施設を使用する際に住民割引があるとよい
利用料・利用促進	団体が使用する公共施設にかかる冷暖房費など無償をなくし、少しは出してもらおう

情報発信

カテゴリー	記載内容
イベント	パノラマ等を会場に町民主体のイベントを開いて町をアピール（集客）
イベント	パノラマでの夏フェス、オッコー祭りとの合同事業
ブランディング	富士見町独自のブランド作り（農業・野菜・ものづくり）
ブランディング	ロゴの活用
ブランディング	「何か」でアピール！広報
ブランディング	おしゃれさをPR
ブランディング	人ブランディング
ブランディング	古いモノ（家）コト（行事）を残す（新しくしなくても良いもの）
ブランディング	ちょうどいい富士見を大事に
ブランディング	水資源に恵まれていることを活かしていく
ブランディング	エンタメ要素 ドラマや映画などのロケを誘致を強化し、富士見の魅力のPRに繋げる
ブランディング	徒歩で暮らせる町
ブランディング	富士見町ならではの強み、ブランド、商品、サービスなどを
ブランディング	富士見町を医療と農業の2本立てで日本一の町にする
ブランディング	オラホウの当たり前の発信 移住の視点から
ブランディング	災害に強い町をアピール（南海トラフなど予測により）企業誘致
ブランディング	美しい集落のPR
移住	地域の魅力や暮らしやすさを移住者向けに発信
移住	学びの場 草刈り 雪かきなど 富士見の暮らし方 情報など 新しいことも
観光・商店	八ヶ岳入荷山
観光・商店	お店の情報がわからない
観光・商店	商店街などをSNSによる積極配信
観光・商店	富士見のいいところ（お店や景色）を発信（SNS）
教育	学校 少人数教育のメリット（大きい）発信
教育	教育発信を増やす 東京周辺からの移住を増やす 自然活動 地域MIX
教育	保育園、小学校、中学校をSNSで紹介
仕事	移住 農業者や企業などの広報での紹介
仕事	町の産業のPR 必要な技能等を小学生や中学生に
仕事	働く楽しさを情報発信 発掘
仕事	富士見町の特徴を活かした稼ぎ方を学ぶ
住民発信	キッズダンサー支援 ・シビックプライド ・富士見プロモート
住民発信	中学生高校生に発信してもらおう インスタなど
住民発信	市民大使募集 高校生、20代など
住民発信	住民編纂の広報誌
住民発信	若者の情報発信とは何か？公か？
住民発信	行政インフラ設備の民間への有料利用 ex.有線
住民発信	スモールインフルエンサネットワーク
町政	区内農地の管理状況の把握
町政	現在パノラマの経営は東急に委託されているのかどうか 町独自で経営されているのか疑問
町政	支出のウェイトの高い補助金にメス➡内容の明確化➡共有
町政	補助費 内訳の開示
町政	行政サービスの可視化
町政	情報公開
町政	懇談会の動画を全町民に対し閲覧を半義務化する
町政	多様発言の場を設ける。Zoomや青空座談会（ゆめひろば、井戸尻、創造の森等）の開催
町政	補助金の種類を知りたい
町政	どんなことをやっているかを発信
町政	空き家の報告
町政	懇談会は同じメンバーしかいない もっと大勢の参加を
町政	未来への希望を周知
発信強化	情報発信改善
発信強化	富士見町チャンネルを作る、町の人に分かりやすい情報発信
発信強化	富士見町を国内外に知ってもらう
発信強化	とにかく情報発信強化
発信強化	情報発信が足りない
発信強化	町内に大体みんなある

移住定住

カテゴリー	記載内容
Fターン	大学生を地元に戻って就職するように仕向ける
Fターン	戻ってきた若者の定着
Fターン	若者（30代）の同級会支援
Fターン	同窓会開催の際、遠方から来る人への交通費補助
Fターン	田舎に帰ってくるハードルを下げる
サポート	移住者と住民との架け橋 マッチング
サポート	紹介 移住
サポート	アフターケアの充実
サポート	移住希望者向け、先輩移住者の話を聞く（家をみる）機会を作る
サポート	移住者と元々住んでいる人との交流
サポート	移住体験できる所を作る
サポート	移住フェスタをやる ・移住した人のブース ・住民のブース ・良さを伝える ・物件案内等
サポート	元々の町民と入って来て下さった方たちとの相互理解を深める
サポート	移住の案内人の育成
サポート	移住に関して もっと富士見のことはしてもらってから移住してもらう ➡説明員の増
移住定住施策	移住者の希望に沿った施策（職場、医療、福祉）
移住定住施策	外からくる人Welcome!に祭りも住まいも！
移住定住施策	移住定住者、UターンIターン者への更なる補助
移住定住施策	移住者を増やす（富士見町で生まれた方含む）
移住定住施策	町民はパノラマ無料
移住定住施策	移住者誘致の促進 補助金増額
移住定住施策	1人1客運動として誘客する
移住定住施策	不便な生活を体感させない
移住定住施策	人の呼び込み⇒教育、⇒住居、⇒特典・メリット
移住定住施策	Iターン、Uターン者からの生の声を聞く場を設ける
移住定住施策	住みたい町への工夫
移住定住施策	観光に合わせ農業体験をしてもらい、何度も通ってもらうことで移住に繋げる
移住定住施策	稼ぐ＝数＝人口・関係人口
移住定住施策	人への投資
結婚	子どもを増やすには結婚する人を増やす 婚活？
結婚	結婚支援
結婚	婚活 マッチング
仕事	富士見生まれの子どもたちが戻ってこられる政策 ➡仕事 IT教育を推進して自分で食っていけるように
仕事	町内事業者横断型のインターンシップ企画
仕事	周辺地域に働く人が住める町
仕事	働く場所の紹介などに更に力を入れる
仕事	産業を盛り上げること。なんとなくの田舎意識を捨てる
仕事	第3次産業を増やす
仕事	小さな起業支援
仕事	若い人が働ける場所を作る
子育て世帯向け	学校給食 農協以外の地元のお店から仕入れは不可能ですか。よっちゃばりはとても良いと思っています。
子育て世帯向け	保育 都内・県外の方にももっと体験できる機会を増やしていけたらな
子育て世帯向け	出産ができる産科や病院がないと若い世代の移住は難しくありませんか…高原病院と一緒に何かできないでしょうか
子育て世帯向け	産科を作ること 子どもを産む場所
子育て世帯向け	保育園、小学校のグラウンド⇒芝化して富士見町をアピール（ゆめ広場にノウハウ有）
子育て世帯向け	教育、保育、子育て支援
子育て世帯向け	子育て世帯の移住促進、住居、育児費用や育児用品、つながりづくり
子育て世帯向け	境小を特色ある教育の拠点に
子育て世帯向け	小規模特認校で教育をセールスポイントに⇒子育て世代移住者の流入で税収アップ、町の元気アップ
子育て世帯向け	デュアルスクール←お金を落とす人、子育て移住見当
子育て世帯向け	学校林を有効利用して行きたい学校へ
子育て世帯向け	学校づくり これからの未来に向けた新学校
子育て世帯向け	子
子育て世帯向け	長距離登下校のサポート
子育て世帯向け	立地を生かした特色のある学びの場

移住定住

カテゴリー	記載内容
子育て世帯向け	新生児への補助金（大）
子育て世帯向け	キャンプ、登山、遠足を増やす
子育て世帯向け	富士見高校の町立化
子育て世帯向け	子ども会活動の学校評価（地域活動の活性化）
子育て世帯向け	子育て世帯に手当を多くする（食品補填金券、燃料補助金、車両購入、住宅購入）
子育て世帯向け	子どもが子どもだけで移動できる仕組み（デマンドバス）
子育て世帯向け	学校行事が少ない 遠足など行きたい
子育て世帯向け	通学定期代の補助をしてほしい
子育て世帯向け	学校の設備を新しくする
子育て世帯向け	質の良い学びが得られる教育
子育て世帯向け	富士見町で学びたい場 どう環境づくり
子育て世帯向け、住まい	子育て支援住宅
子育て世帯向け、住まい	魅力ある子育て住宅とは？
子育て世帯向け、住まい	子育て推進住宅（北杜市のいいな）
子育て世帯向け、住まい	子育て支援住宅の整備（お試し移住）
若者	学生の人数知りたい 県外にいる？通信してる？働いてる？など
若者	若者が自分らしくを実現できる町、支援
若者	70周年事業に行きたいことの内容でも出したが、若者を町に呼べる事業を
集落加入	区の見直し 作業とか、事務とか、加入すると良い点とか
集落加入	区の集まりに参加する
集落加入	区のメリットをアピール ありのままの姿
集落加入	セミナーで地区紹介
集落加入	町の人（認められた人？）しか参加できない⇒外の人にはなぜだめ？
集落加入	区に入るハードル下げる
集落加入	区民と移住者の対話の場づくり
集落加入	集落内に居住する人口密度を高めること、集団的生活
集落加入	未加入者の町税負担増
集落加入	集落に加入していない人に対するペナルティ
集落加入	運動会参加（地区行事に参加しやすいように）
集落加入	地域自慢発信
集落加入	御柱
集落加入	乙事の御柱、他地区からも参加できる
集落加入	原村の「集落くらし」企画を真似しよう
集落加入	各地区の行事やイベント、取組みをまとめて町内外へアピールする。刺激し合い、いい所を真似したり、拡げたりすることで移住促進へ（例：立沢の運動会、乙事の長持ち、落合のすもう大会、立沢のキャンプ）
集落加入	区のPR HP等でPRして人口増に。未加入者の情報源で加入増
集落加入	地域の作業のメリットや効果を伝えて参加者を増やす
集落加入	中山間地の美しさがなぜ保たれているのか、移り住む人たちの理解と協力について、認識してもらう
集落加入	区の制度について仕組みが分からない、集落ごとに違う
住まい	空き家情報の拡大
住まい	住む場所なくて富士見に来たい人が茅野にながれている
住まい	移住施策 宅地開発
住まい	移住希望の方向け宿泊施設で季節を変えて受け入れ、実際に移住がきまれば補助金としてバック
住まい	使わなくなった土地の活用
住まい	新団地の造り（ソーラーの未設置場所）
住まい	空き家の調査⇒賃貸物件や宿を増やす⇒移住者が増える
住まい	古い家のリフォームに力を入れる
住まい	空き家をウツリスムステーションに
住まい	農地付きの家相続について解決できる人材を誘致
住まい	空き家の提供の呼びかけ
住まい	貸したい人の窓口
住まい	空き家はあるが古くてリフォームしなくてはいけない 町で資金を
住まい	ふじみ不動産 買いたい人へオプショ ン シミュレーション情報を提供
住まい	物件を持っている人へは、再利用実例を常にお年寄りの目に入るようにする。病院に活用新聞を置くなど。イメージしやすくし、抵抗感を減らしポジティブに

移住定住

カテゴリー	記載内容
住まい	ファミリー向け住宅 4人~6人が住める
住まい	家族向けアパートの増
住まい	中心部より外に貸家 アパートなどを
住まい	空き家の積極的な開拓
住まい	今後古民家が増えるため活用方法を考える
住まい	期間労働力の受け入れ用仮住まいづくり（経済活性・移住）
住まい	農地転用により宅地化を進める
住まい	農転見直し
住まい	若い人の新築・定住支援

農業

カテゴリー	記載内容
スマート農業	スマート農業の推進
スマート農業	農業のDX化 森のオフィス利用者など
農地マッチング	農業のプラットホームづくり、チャレンジできる場所
農地マッチング	富士見町の農業従事者のサミット 事業者とのマッチング
農地マッチング	JAとの協力 休耕田
農地マッチング	農地マッチング
農地マッチング	遊休農地、耕作放棄地⇒町（農家）
農地マッチング	耕作放棄地を強制的に取りあげる
農地マッチング	個人所有の農地で耕作放棄地のレンタル利用の推進
農地マッチング	荒廃地の活用 地主と企業のつなぎ役
農地マッチング	農地マッチング
農地マッチング	耕作放棄地の管理（草刈りの手間や、担い手との繋ぎ役）
農地マッチング	放置ハウス（カーネーション等）の再利用
農地マッチング	遊休農地の活用
農地マッチング	農地・山林の有効利用
農地マッチング	農業の小さな成功例を各地区でちょっとずつ育てるよう支援を
農地マッチング	ため池の別利用
就農支援	農業の魅力を伝える
就農支援	農業 若者誘致
就農支援	農業の里親制度充実
就農支援	援農拡大による関係人口の増加
就農支援	0JT制度のような説明会。農業を始めたい人、教えたい人の間の信頼関係を生み、イメージを沸きやすく
就農支援	新規就農者の地域での役割づくり
就農支援	新規就農者の正社員採用促進対策
就農支援	農業部門に地域おこし協力隊を採用し、3年後に新規就農者になってもらう
就農支援	新規就農者の増への支援
就農支援	援農を制度化
就農支援	町内自給率を上げる
集約・法人化	遊休地が多いので、集約して新しい作物を育てる
集約・法人化	再基盤整備を行い農業法人を誘致する
集約・法人化	高温化に伴う町の別荘地の差し押さえ 農地の集団育成
集約・法人化	農業の企業化
集約・法人化	農業の集団化⇒収入効率アップ
集約・法人化	農業法人の育成
集約・法人化	農業法人の方向、種を町主導で
集約・法人化	農業公社をつくる（民営でも良い）
鳥獣害対策	害獣対策
鳥獣害対策	鹿やイノシシを退治する
特産品	環境保全の面から稲作増やす
特産品	町特産ブランド化
特産品	日本酒、ワイナリー
特産品	米と花
特産品	ワイン用ぶどう
特産品	中学生ものっかって成人式で乾杯
特産品	赤いルバーブ 地域特産品 新しい見せ方
特産品	気候変動による農業の可能性をさぐる
特産品	農地 米、りんご
特産品	名産、特産の商品開発
特産品	ワイン ブドウ
特産品	富士見町だからこそこの農業 ルバーブ、ぶどう、ワイン
特産品	農業加工物、名物の創出 例) こんにゃく10円、こんにゃく100円
特産品	農産物の加工場を作り地元のオリジナルの名産品を作る
特産品	富士見の特産品の開発
特産品	りんごプロジェクト
農機具リース	農業で支援 JAとタイアップして農機具のリースを大幅に増やす
農機具リース	農業を始めたい方に向けて、農業機材のレンタル、共用で使う
農機具リース	小規模（個人）で農業する人への農機具の貸し出し
農業の学び	農業大学校とコラボ
農業の学び	農業高校の充実
販路開拓	ファーマーズマーケット毎週 生産者の顔が見えない
販路開拓	農産物を安定して売れる場所（新規農業従事者）

農業

カテゴリー	記載内容
販路開拓	JA?他?
無農薬	無農薬、無化学調味料を促進（商品化、給食での使用、無農薬作物を作る畑）
無農薬	農業 ソーニング（無農薬、有機）

観光

カテゴリー	記載内容
アクセス	高速バスの利用の便の改良 特に名古屋や関西方面の便を利用できるようにならないか
アクセス	諏訪南ICの改良
アクセス	町内観光施設の交通整備
アクセス	バス ホテル
アクセス	道路整備が必要（ハこみ、雑草取り等）
アクセス	おつこと亭から小淵沢ICへの直線道路の計画
アクセス	道路 整備道路、サイクリング（自転車シェア）、徒歩
アクセス	テクノ街道の整備を進め利便性向上を図る
アグリツーリズム	休作地の貸農園+民泊や古民家活用
アグリツーリズム	林・農・観の3本柱
アグリツーリズム	農業体験ツアー 農+観光、宿泊 クラインガルテン的な
アグリツーリズム	農業と宿泊
アグリツーリズム	下宿して農業
アグリツーリズム	農業の観光化
イベント	観光地のイベントの見直し ハヶ岳（富士見高原）
イベント	広原の森の中でイベント開催（トレイル オリエンテーリング）
イベント	文化事業 ホール 宿泊 イベントやショップの開催
インバウンド	インバウンド引き寄せ 情報発信改善 圏域協力
インバウンド	インバウンド 英語化促進
インバウンド	・インバウンドの企画、外国人に選ばれる物の創出
キャンプ	北杜市にキャンプ場が出来ている
キャンプ	2大リゾートグランピング計画
キャンプ	海洋センター キャンプ場の活用
キャンプ	キャンプ場の活用（立場、乙事）
キャンプ	キャンピングカーブームにのる
スポーツ	アスリート合宿 ジュネス拡張
スポーツ	信玄の古道のマラソンコース
スポーツ	入笠 スポーツエリア構想 NTSがくればなあ
スポーツ	新しいスポーツ施設の誘致
リゾート	2大リゾートの集客に知恵を絞る
リゾート	2大の主旨
リゾート	パノラマリゾート 更なる誘客
リゾート	パノラマと富士見高原の更なる充実
リゾート	入荷山頂エリアへのアクセス向上、林道の活用
リゾート	パノラマ施設の充実（コンサートホール等）
リゾート	パノラマリゾート ・日帰りパック ・泊りパック
リゾート、食	富士見高原スキー場、八峯園等の観光施設を活かす。食事は高原野菜等特産品を活用する
ロケ地	ジブリの町としてPR
井戸尻	井戸尻を考古学拠点に
井戸尻	井戸尻考古館にカフェを作る
温泉	温泉施設大手へのアプローチ（大江戸温泉）
開発・誘致	観光ビジネスのスタートアップ支援
開発・誘致	町立の事業
開発・誘致	広原駐車場を使って南側のメインハブに
開発・誘致	今後のエコラインの上下水道設置
開発・誘致	更に魅力的な観光地となるよう手を加える
開発・誘致	西山方面の開発
開発・誘致	観光施設の誘致
開発・誘致	旧小学校、中学校を観光的に活用 例、千葉県道の駅他
広域	観光として周りの地域との連携の活発化
広域	6市町村共通利用できる商品券
自然	観光の目玉は自然や山林。伐採ではなく、森林保護を。
自然	山林遊歩道をつくる
自然	景色の魅力を活かす（立沢エコラインなど）
住民による観光地域づくり	住民がつくる観光地
住民による観光地域づくり	観光客を呼び込むのため、ボランティアによる植栽や植樹を行い、名所（花、木、紅葉）をつくる
住民による観光地域づくり	あいさつをする

観光

カテゴリー	記載内容
住民による観光地域づくり	観光事業にかかわる対話の会
住民による観光地域づくり	借りてる畑の草刈り きれいにしとく
宿泊	町営住宅の再利用 →ゲストハウス宿泊施設
宿泊	民泊事業の推進
宿泊	ホテル誘致
宿泊	宿泊施設の誘致
宿泊	民宿を増やす
宿泊	安く泊まれる場所をつくる
宿泊	使われない別荘の活用
宿泊	広原ペンションのパワーアップの支援
宿泊	宿泊施設誘致
宿泊	空き家をリノベーションし、宿泊施設へ
宿泊	宿泊施設（遺跡、キャンプスタイル等）
宿泊	長期滞在に向け、ゆーとろんRVパークの全町拡大（土地とノウハウがあれば実施可能）
宿泊	空き家のレベル分け⇒有効活用 民泊等
宿泊, 消費単価増	八ヶ岳登山と宿泊のPRを
宿泊, 食	観光資源 ・宿泊施設増 ・飲食 ・大手資本の（共同）誘致
商店	買い物施設 地域の魅力
商店	商店街復活のプラン（店舗物件の増やす）
商店	駅前の飲食店を増やす
商店	コンビニ 山の駅
商店	町の顔である富士見駅前の整備（キッチンカー）
消費単価増	外からのお金を増やす
消費単価増	多くの人にそれなりの金を落としてもらおうサービスの提供
消費単価増	有料 子供の遊び場（親、時間）
消費単価増	町内周遊 町外からの収入
消費単価増	トレイル、ロードバイクのコースを案内（いくつか作る）
消費単価増	富士見でしかできない体験
消費単価増	観光等の体験型事業について事業者とマッチング⇒雇用の創出
消費単価増	観光 パノラマのMTBの成功を参考に考えると良いかも
消費単価増	境地区 観光回遊ルートづくり
消費単価増	高速ICやJR駅等、交通事情は良いが、立ち寄りところがなく、通過点でしかない
消費単価増	町内各地の観光施設の発掘
情報	富士見の観光マップどこに有るの
情報	八ヶ岳ブランドの発信 ワンストップで入手できる所
食	ジビエ料理の推進
地域通貨	地域通貨カード →観光客も使える
地域通貨	地域通貨の発行

収入源開拓

カテゴリー	記載内容
ふるさと納税	特産品の開発 ふるさと納税を倍増
ふるさと納税	ふるさと納税の品目増
ふるさと納税	ふるさと納税の見直し
ふるさと納税	感謝券（金券）6自治体のエリアを越える
ふるさと納税	ふるさと納税活用
ふるさと納税	ふるさと納税など全国の市町村を競争に駆り立てる施策は未来がないと感じる
ふるさと納税	ふるさと納税アップ、
ふるさと納税	ふるさと納税アイデアコンテスト
ふるさと納税, 企業誘致	ふるさと納税3.0（企業誘致）
企業支援	企業の設備投資をうながすよう国や県の補助金活用を周知
企業支援	小さな会社の事務などのバックオフィス サポート 補助金獲得
企業支援	中小企業支援
企業支援	町内企業同士で話が出来れば、企業規模が大きくなれないか
企業支援, 企業誘致	町の企業を元気にすると同時に企業を町外より誘致する力
企業支援, 企業誘致	工業団地の価値を上げる
企業支援, 企業誘致	会社の跡地利用
企業誘致	企業誘致
企業誘致	企業誘致
企業誘致	大会社誘致
企業誘致	物流センター（アマゾン、モノタロウ）のテクノ街道への誘致
企業誘致	製造業の誘致
企業誘致	産業（工場）誘致
企業誘致	新たな企業の誘致
企業誘致	・企業誘致
企業誘致	工業団地誘致（先行きよさそうな企業を）
企業誘致	企業の誘致
企業誘致	産業 大企業誘致
企業誘致	IT企業誘致
国県財源	国や県に訴える 全国、知事や市町村長がタッグで
国県財源	国の補助の利用
国県財源	県や国へ町を売り込む
国県財源	補助事業の活用（国・県）
国県財源	国との強いパイプ
国県財源	都市計画税の導入検討
国県財源	都市計画は住民がもっと参加して将来の町の発展を考えていくべき
創業支援	創業に関する補助金を充実させる
創業支援	小さな事業起業
創業支援	法人化のサポート
創業支援	若い人がやるお店や事業を増やす
創業支援	個人営業の店を増やす（種類問わずなんでも）
創業支援	起業支援 令和の虎？
町税制度	古いモノ残す 新しいモノ作る バランス 「固定資産税」 新陳代謝 新築／リノベ
町税制度	入山税の導入
町税制度	バーチャルオフィス（法人税増）
町税制度	町独自の税金（空き家税）
町税制度	〇〇税の導入
町税制度	森林資源の活用（Jクレジット等）
投資	行政が直接収入増を図れる方策について責任を持って実行できることは実際は少ない
投資	投資の拡大（株式など）

その他

カテゴリー	記載内容
環境資源	資源の活用 人・物・環境
環境資源	森林間伐 燃料費のまかない
環境資源	荒廃林の資源化⇒森林の更新
環境資源	環境保全条例の見直し
環境資源	食・エネルギー・福祉等、地域において自給自足できる方向へ
環境資源	下水道から浄化槽への転換推進
公共交通	交通インフラ整備
公共交通	ライドシェアの導入
公共交通	JRを使用する
補助・サービス向上	小集落補助
補助・サービス向上	窓口延長 多くしてほしい（7時までなくても6時まででもいい）
暮らし	ファミレスが欲しい
暮らし	交通の安全の啓発で、老人も安心して外出できる街に
暮らし	街灯を増やして子ども、大人の歩く安全性を高めてほしい 投資的
暮らし	クマ報道（実際そう）移住者減るだろう 他の視点がある
暮らし	暮らしやすさ 在宅療養の充実
暮らし	信濃境駅前の活性化！・スーパー、・自転車置き場、・飲食店、・公衆電話も壊れているし、（境小学区、子づれの移住者が増えています、年よりのためにも）
暮らし	信濃境駅前の拠点（旧JAの活用含め）づくり
暮らし	高齢者向け回覧 見える化